



## 無停止型 PoE および高速 POE の設定

- [無停止型および高速 PoE の制約事項 \(1 ページ\)](#)
- [無停止型 POE \(1 ページ\)](#)
- [高速 POE \(2 ページ\)](#)
- [無停止型および高速 PoE の設定 \(2 ページ\)](#)
- [例：無停止型および高速 PoE の設定 \(3 ページ\)](#)
- [無停止型および高速 PoE の機能情報 \(3 ページ\)](#)

### 無停止型および高速 PoE の制約事項

無停止型および高速 PoE には、次の制限が適用されます。

- 高速 PoE または無停止型 PoE の設定は、エンドポイントを物理的に接続する前に行う必要があります。または、電力を供給しているポートの手動 shut/no-shut を行います。
- ポートへの電力供給は MCU ファームウェアのアップグレード時には中断され、ポートはアップグレード直後にバックアップされます。
- DHCP サーバから割り当てられた IP が設定されていない場合、CREE ライト電力供給デバイス (PD) は定期的にフラップすることがあります。
- PD が LLDP をサポートしていない場合、ユーザはスタティックまたは 2 イベントを設定して、PD 仕様に従って必要な電力を受け取ることができます。

### 無停止型 POE

無停止型 PoE は、電源装置 (PSE) スイッチが再ロード中および起動中であっても、接続されている電源供給を受けるデバイス (PD) へ中断なく電力を提供します。



- (注) ポートへの電力供給は MCU ファームウェアのアップグレード時には中断され、ポートはアップグレード直後にバックアップされます。

## 高速 PoE

この機能は、IOS の起動を待たずに電源をオンにします。**poe-ha** が特定のポートで有効な場合、電源障害後の復旧時に、IOS 転送が開始されるまでの短期間、スイッチが接続されてるエンドポイントデバイスに電源を供給します。

## 無停止型および高速 PoE の設定

無停止型および高速 PoE を設定するには、次の手順を実行します。

### 手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>enable</b> 例：  Device> <b>enable</b>	特権 EXEC モードを有効にします。  • パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	<b>configure terminal</b> 例：  Device# <b>configure terminal</b>	グローバル コンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ 3	<b>interface interface-id</b> 例：  Device(config)# <b>interface gigabitethernet 2/0/1</b>	設定する物理ポートを指定し、インターフェイス コンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ 4	<b>power inline port perpetual-poe-ha</b> 例：  Device(config-if)# <b>power inline port perpetual-poe-ha</b>	無停止型 PoE を設定します。PD デバイスに接続されたポートに無停止型 PoE を設定すると、リロード中に PD デバイスの電源がオンのままになります。
ステップ 5	<b>power inline port poe-ha</b> 例：  Device(config-if)# <b>power inline port poe-ha</b>	高速 PoE を設定します。高速 PoE を設定する場合、スイッチの電源を再投入すると、IOS の起動を待たずに電源に接続してから 50 ～ 60 秒以内に PD デバイスの電源がオンになります。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 6	<b>end</b> 例： Device(config-if) # <b>end</b>	特権 EXEC モードに戻ります。

## 例：無停止型および高速 PoE の設定

次の例では、スイッチ上で無停止型 PoE を設定にする方法を示します。

```
Device> enable
Device# configure terminal
Device(config)# interface gigabitethernet2/0/1
Device(config-if)# power inline port perpetual-poe-ha
Device(config-if)# end
```

次の例では、スイッチ上で高速 PoE を設定にする方法を示します。

```
Device> enable
Device# configure terminal
Device(config)# interface gigabitethernet2/0/1
Device(config-if)# power inline port poe-ha
Device(config-if)# end
```

## 無停止型および高速 PoE の機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、[www.cisco.com/go/cfn](http://www.cisco.com/go/cfn) に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1: 無停止型および高速 PoE の機能情報

機能名	リリース	機能情報
無停止型高速 POE	Cisco IOS XE Fuji 16.9.2	無停止型 POE は、PSE スイッチが起動している場合でも、接続された PD デバイスへの連続電源を提供します。 高速 PoE は、IOS の起動を待たずに電源をオンにします。

